



北郷幹夫 議員

森林整備事業

① 北郷 森林の多面的な機能を維持しながら、放射性物質の低減等を図るための、森林再生事業を積極的に活用し実施してはいますが、推進状況と今後の取り組みはどのようになっていますか。

また、実施期間が平成32年度までとなっておりますが、33年度以降も延長が図られるよう8町村と足並みを揃え、県へ強く要望すべきではありませんか。

ふくしま森林再生事業・森林環境譲与税の現状は 町長／計画的に進めていく

② 「森林環境税」は、平成31年度から「森林環境譲与税」として国が借り入れを行い、県・市町村に交付されることになりました。この譲与税は国有林や町有林以外の手入れの行き届いていない森林の管理を市町村が担うことによるのですが、当町の譲与税交付予定額と今後の事業への取り組みは。

① 町長 常平地区や南山地区で事業を実施し、平成30年度中に全体面積の39%に当たる85haが完了する見込みで、平成31年度は、土ヶ目木・上田郷・後作地区に着手し73%の完了を目指します。



骨髄移植提供者

支援制度を導入し環境整備を

町長／助成事業の実施に向け取り組む

町長 骨髄移植提供者（ドナー）の休業補償を行うことで、骨髄等の提供に係る経済的負担の軽減等を図り、骨髄等の移植の推進に役立てることを目的とした骨髄移植提供者助成事業の実施に向け取り組ま

北郷 県は、平成30年度より骨髄提供者の休業補償を目的に助成を開始し、市町村の経費の1/2以内を補助しています。県内ではいわき市と大熊町で支援制度を開始しているほか、平成31年度から県南14市町村などで骨髄提供者の通院費や入院費を支援する制度を導入しています。

一般質問

8人の議員が町政を問う

北郷幹夫 ●森林整備事業 ●骨髄移植提供(ドナー)助成事業

門馬 巧 ●町内での買い物の場の再生 ●敬老招待状の利活用

遠藤 浩 ●役場職員の危機管理能力 ●行政コミュニティー継続

北郷伯弘 ●農業の展望

門馬まりえ ●福祉のまちづくり ●生活習慣病対策 ●改正健康増進法

塩 史子 ●広野駅のバリアフリー化 ●お達者度

渡邊正俊 ●海外視察 ●住宅火災報知器設置状況

小磯利雄 ●太陽光発電施設等町条例制度 ●空き家・空き地対策 ●平成31年度施政方針

一般質問は、公の場である議会、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いただすものです。

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成30年6月定例会 ●一般質問

北郷幹夫 議員

はま・なか・あいづ 交流・地域振興を図るべき

広野町、平田村、西会津町の議会議員が、情報交換、交流を図っています。今後、災害時の応急対策や、教育・産業・観光など、3町村の地域間交流協定を締結して地域振興を図るべきではありませんか。

現状をふまえ検討・協議します

現状をふまえて、さまざまな分野で地域振興に繋がる有益な事業の展望を図り、検討・協議してまいります。

友好交流協定が結ばれました

平成31年3月9日に、広野町で「浜・中・会津友好交流協定」が締結されました。21ページに詳しく載せています。

